

北九州市発達障害者支援アセスメントツール研究会 事例検討会について(案)
(第3回アセスメントツール研究会 拡大会議)

1 概 要

発達障害に係るアセスメントツール MSPA(発達障害の要支援度評価尺度)について関係者の理解を深め、本市の発達障害児者支援の場における活用可能性について研究を進めるため、当事者・家族・支援者の協力のもと、市内のMSPA評価事例に係る検討会を行う。

2 日 時

平成31年2月14日(木) 19:00～21:00

3 場 所

北九州市総合保健福祉センターアシスト 2階 講堂
(北九州市小倉北区馬借1丁目7番1号)

4 出 席 者

- ・ 北九州市発達障害者支援アセスメントツール研究会 構成員(全6名)
 - ・ 事例発表者 (調整中 各施設よりMSPA評価者など1～2名程度参加)
 - ・ 京都大学大学院 人間・環境学研究科 天下谷 恭一 氏(臨床心理士 コメンテーター)
- ※ 天下谷氏はWeb経由で参加

5 内 容

(1)対象事例

3件程度(調整中) ※ 児童及び成人

(2)当日の流れ

- ・ 1件ごとに ①事例発表 ②研究会構成員との質疑 ③コメンテーターによる講評の順で検討
- ・ 全ての事例発表を行った後、研究会構成員、発表者、コメンテーターによる意見交換を行い、最後に会議傍聴者からの質問を受ける

(3) 発表内容

- ・ プロフィール
- ・ 受診時の状況、主訴
- ・ 成育歴
- ・ 評価の状況(質問票の作成・評価、当事者・家族・支援者の受容・理解の様子)
- ・ 評価結果・レーダーチャート
- ・ 評価後の経過、現在の状況
- ・ 評価者、当事者(被評価者)家族の感想
- ・ 評価を行う上で難しかった点 など

6 会議の公開について

公 開

7 個人情報の保護

事例検討にあたっては、(別紙1)のガイドラインに沿って事前にMSPA被評価者の同意を得たうえ、個人が特定されないよう十分な配慮を行い、検討会終了後にすべての資料を市が回収する。

なお、被評価者の同意が得られない場合は、複数事例を基にした創作事例により検討を行う。

北九州市発達障害者支援アセスメントツール研究会 事例検討会における プライバシー保護のためのガイドライン(案)

1 はじめに

このガイドラインは、北九州市が平成31年2月14日(木)に行う北九州市発達障害者支援アセスメントツール研究会 事例検討会に関するものである。

なお、検討会終了後に関係者が研究や議論を行う際にも、このガイドラインを遵守するものとする。

2 事例検討会に事例提出を行う際の流れ

- ① 事例の本人(以下「本人」とし、未成年者の場合は保護者を含む)に事例検討の目的等を説明し、別紙1の「事例提出に関するお願い」を用いて承諾を得る
- ② 事例検討用の文書を作成する
※ 文書の作成にあたっては、特定の個人を識別できる情報について、事例検討の趣旨を損なわない範囲で最大限の改変もしくは隠匿を行う
特に注意すべき事項は、氏名、居住地、年齢、家族構成、利用施設(機関)、援助者等の氏名・職業・生活歴など。特に固有名詞は実名の単純なイニシャル化を避けること
- ③ 事例検討文書を本人に確認していただき、別紙2の「事例提出に関する承諾書」を用いて再度の承諾を得る
- ④ 事例検討会にて発表、終了後は事例報告文書の回収を行う
- ⑤ 本人に事例検討会の報告を行う

3 その他確認事項

事例検討会への事例提出に際して、事例提出者及び市は本人の秘密を保持する全責任を負う。

本人の同意が得られない場合、複数事例を基にした創作事例により検討を行う。

なお、この場合も文書の作成にあたっては、現実の事例と同様に、当ガイドラインに即して個人情報の保護に最大限の配慮を行う。

平成 年 月 日

様

事例提出者

所 属

氏 名

事例提出に関するお願い

この文書は、北九州市保健福祉局精神保健福祉課が行う下記の研究会において、あなたの経験を教えていただき、発表させていただくことを承諾してもらうためのものです。あなたのプライバシーを守ることを基本にしながら、私たちが皆さんの役に立つような力をつけるために、あなたの経験をもとに、事例発表を行いたいと思っています。

しかし、そのことは同時にあなたの情報を他人に伝えることとなりますので、プライバシーを守るということに反します。そこで、あなたの承諾をいただいた場合のみ発表することとします。発表する内容については、個人が特定されないように配慮し、作成した書類を事前あなたに見ていただきます。その際、訂正・削除・書き換えを求める権利と、提出を拒否する権利があなたにはあります。そのことによって、あなたへの支援はこれまでと変わることはありませんのでご安心ください。

研究会の参加者が、その内容については一切他人に漏らさないこと、また、使用する書類は責任を持って回収し処分することをお約束します。

以上のことについてご理解いただいた上で、研究会において、発表することを承諾していただきますようお願いいたします。

記

研究会名：北九州市発達障害者支援アセスメントツール研究会日 時：平成31年2月14日（木） 19：00～21：00場 所：北九州市総合保健福祉センター 61会議室

以上

事例提出に関する承諾書

平成31年2月14日に開催される「北九州市発達障害者支援アセスメントツール研究会」で私のこれまでの経験を発表することについて、

事例提出者 _____ さん から「事例提出に関するお願い」（別紙1）の内容を説明してもらいました。

そして、「事例提出に関するお願い」（別紙1）に書かれていることを必ず守ってもらうことを約束してもらいました。

私は、事例提出者 _____ さんが、私のこれまでの経験を発表することを承諾します。

平成 年 月 日

氏名 _____ 印

私は、事例提出者 _____ さんが作成した書類（提出事例）に書いてあることを読み、確認しました。

研修会に提出することを承諾します。

平成 年 月 日

氏名 _____ 印

事例提出者

所 属 _____

氏 名 _____